



## 自動車整備士の資格活かします ～整備士の卵に自衛隊という選択肢を～

2等陸曹 増田 雄介



中隊長（緑川3佐）による自衛隊の概要および整備業務についての説明

自動車整備士の資格活かします

自衛隊群馬地方協力本部（本部長 防衛事務官 上野 和人）は1月28日（水）、太田自動車大学校において第12 後方支援隊第1整備中隊（相馬原）から3名の支援を得て自衛隊説明会を行いました。

当日は1 学年及び3 学年の学生90名が参加しました。第1整備中隊長の緑川3 等陸佐からは陸上自衛隊の車両整備の内容や隊員の処遇等について説明が行われ、同中隊所属で同校卒業生の堀3 等陸曹（1 級自動車整備士）からは、現場でのリアルな体験談を伝えただほか、質疑応答形式の懇談では、自動車整備の話で盛り上がりました。

参加した学生からは「国防を担う仕事として自動車整備の資格が活かせることにとても興味が湧きました。」「公務員で整備の知識を生かせる事に驚きました。」「進路先に考えてもいなかった『自衛隊』という選択肢が増えました。」などの感想をいただきました。

この説明会を通して感じたことは、やはり専門分野を学ぶ学生には専門分野の自衛官の言葉が響くということでした。特に卒業生の経験談やキャリア形成に関する話は、参加学生が明確に将来像をイメージアップできる良い見本であり非常に効果が大きいことを再認識しました。

これからも群馬地方協力本部は、自衛隊が将来の選択肢の一つとなるよう各部隊と連携して、多様な分野の方々へ幅広く募集及び広報活動を行っていききたいと思えます。



卒業生（堀3曹）によるキャリアアップの説明

教諭と支援部隊員（第1整備中隊）の集合写真